

令和 8 年 度

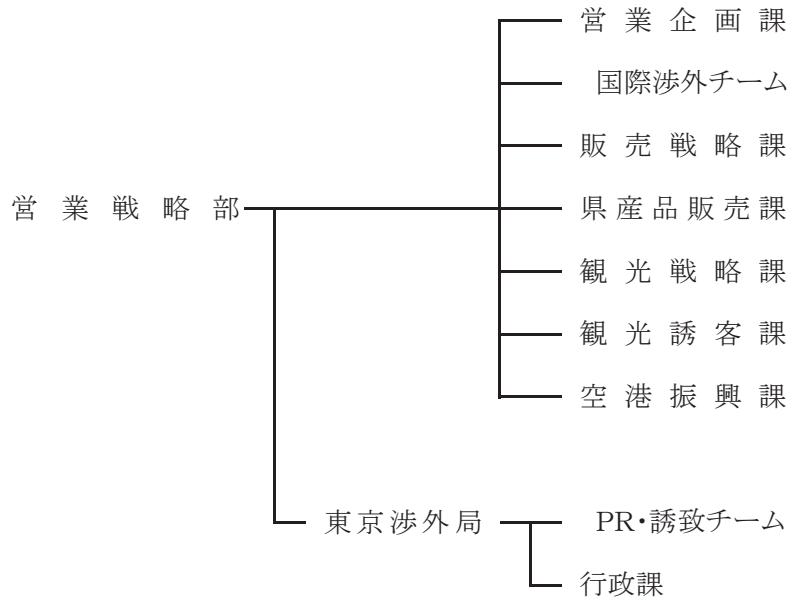
営業戦略部事務事業概要

茨城県営業戦略部

目 次

1	営業戦略部の組織	1
2	営業戦略部職員配置現員数	2
3	営業戦略部主要事業の概要	3
4	営業戦略部の分掌事務	4
5	部内各課・チームの概要	6
6	営業戦略部予算総括表	13
7	各課・チームの事務事業概要	
(1)	営業企画課	16
(2)	国際渉外チーム	20
(3)	販売戦略課	23
(4)	県産品販売課	25
(5)	観光戦略課	28
(6)	観光誘客課	31
(7)	空港振興課	34
8	課・チーム別予算の概要	38

1 営業戦略部の組織（令和8年4月現在）



2 営業戦略部 職員配置現員数

(令和8.4.1現在)

区 分		職 員 数		
		事務職	技術職	計
営業企画課		29	1	30
国際渉外チーム		16	-	16
販売戦略課		11	4	15
県産品販売課		16	14	30
観光戦略課		19	-	19
観光誘客課		15	-	15
空港振興課		24	2	26
東京 渉 外 局	PR・誘致チーム	4	-	4
	行政課	6	-	6
部 計		140	21	161

(注) 団体等への派遣職員、市町村等実務研修生、再任用短時間勤務職員、任期付短時間勤務職員、会計年度任用職員を除く

3 令和8年度 営業戦略部主要事業の概要

「新しい豊かさ」へのチャレンジ

県総合計画基本計画 I

(1) 県産品の販売促進

- ・ 重点品目のブランド確立及び販路拡大
(いばらき農林水産物ブランド確立PR事業)
(いばらき農林水産物ブランド確立販路開拓推進事業)
- ・ 実需者とのマッチング推進等 (販路開拓チャレンジ事業)
- ・ 県産農林水産物の認知向上や販路の拡大
(茨城をたべよう収穫祭開催事業)

(2) 国際ビジネスの推進

- ・ 進出有望外資系企業へのPR・ビジネスマッチングの機会創出、外資系企業誘致に向けた支援等
(イノベーション創発型対日直接投資促進事業)
- ・ 国際友好提携都市との経済交流の推進等 (国際交流推進事業)
- ・ アジアや北米などにおける現地営業活動等による海外販路開拓支援
(いばらきグローバルビジネス推進事業)
- ・ 海外における県産農産物の新規市場開拓に対する支援等
(農産物海外市場開拓チャレンジ事業)
(県産品海外市場展開戦略プロモーション支援事業)

「新しい夢・希望」へのチャレンジ

県総合計画基本計画 IV

(1) 魅力発信

- ・ メディア露出を通じた本県の魅力発信
(パブリシティ活動強化事業・茨城県テレビ広報事業)
- ・ オウンドメディア「いばキラTV」による動画の制作・配信
(いばらきインターネットテレビ事業・VTuber活用魅力発信強化事業)
- ・ アンテナショップ「IBARAKI sense」を活用した首都圏PR
(いばらきアンテナショップ運営事業)

(2) 観光誘客の促進

- ・ 国内外の観光需要を効果的に取り込むための観光コンテンツの差別化、本県観光イメージの形成・ブランディングの推進
(いばらきネクストツーリズム推進事業)
- ・ 市場別プロモーション等による海外誘客
(ビジット茨城ネクスト誘客促進事業)
(欧米豪等向けインバウンド誘客促進事業)
- ・ 航空会社と一体となったプロモーション、継続的・安定的な利用の確保、二次交通対策等 (空港就航対策利用促進事業)
- ・ 茨城空港ターミナルビルの拡張等について検討
(茨城空港ターミナルビル拡張検討事業)

4 営業戦略部の分掌事務

【重点分野】

- 観光誘客
- 県産品の販路拡大
- 企業等の海外展開支援
- 戦略的な情報発信

【各課・チームの分掌事務】

営業企画課

- 1 営業戦略部の分掌事務に係る総合対策の計画調整に関する事。
- 2 県アンテナショップに関する事。
- 3 所管する県有観光施設等及び国民休養地の管理に関する事。

(プロモーション戦略室)

- 1 県の魅力向上のための情報発信に係る企画、調整及び推進に関する事。

国際渉外チーム

- 1 国際戦略及び国際交流施策の企画、調整及び推進に関する事。
- 2 対日投資の県内への誘致に関する事。

販売戦略課

- 1 県産農林水産物及び加工食品の販売戦略の企画立案に関する事。
- 2 県産農林水産物のPR・ブランド化推進に関する事。
- 3 いばらき中小企業グローバル推進機構に関する事。

県産品販売課

- 1 県産農林水産物の国内販路の拡大に関する事。
- 2 県産農林水産物の輸出の促進に関する事。
- 3 加工食品の輸出の促進に関する事。

観光戦略課

- 1 観光戦略及び観光施策の企画、調整及び推進に関する事（観光誘客課の所管に係るものを除く。）。
- 2 旅行業法（昭和27年法律第239号）の施行に関する事。
- 3 観光振興基本計画に関する事。
- 4 物産の国内販路拡大に関する事（他課の所管に係るものを除く。）。
- 5 通訳案内士法（昭和24年法律第210号）の施行に関する事。

観光誘客課

- 1 観光誘客の推進に関する事。
- 2 フィルムコミッション活動の推進に関する事。

空港振興課

- 1 茨城空港の就航対策及び利用促進に関すること。
- 2 茨城空港駐車場、茨城空港公園その他の茨城空港の関連施設に関すること（空港機能強化推進室の所管に係るものを除く。）。

（空港機能強化推進室）

茨城空港の機能強化及び拡充に関すること。

<東京渉外局>

PR・誘致チーム

- 1 県の魅力向上のための情報発信に関すること（首都圏及び特に命じられた地域において行うものに限る。2から6までにおいて同じ。）。
- 2 国際会議等の誘致に関すること。
- 3 移住及び二地域居住の推進に関すること。
- 4 観光客の誘致に関すること。
- 5 U I J ターンの促進に関すること。
- 6 その他誘致活動の推進に関すること。

行政課

- 1 中央各官庁等との連絡折衝に関すること。
- 2 在京県人との連絡に関すること。
- 3 東京渉外局内の連絡調整に関すること。
- 4 企業誘致推進チーム、土地販売チーム、ポートセールスチーム及び産地振興課（農産物販売推進東京本部に駐在する部分に限る。）並びに東京渉外局の庶務及び予算経理に関すること。

5 部内各課・チームの概要

(1) 営業企画課

○政策推進の基本方針

営業戦略部を統括する課として、観光・国際ビジネス・農産物販売等の各施策分野の計画調整を図るとともに、庁内関係部局との緊密な連携のもと、部局横断的な観点から、本県の知られざる魅力や価値の認知拡大につながるプロモーション活動を戦略的に展開していく。

○主な業務

(予算額 単位：千円)

1 戦略的な魅力発信

首都圏及び茨城空港就航先を重点エリアとして、テレビをはじめとする各種メディアを通じ、鮮度の高い本県の価値や魅力を広く発信する。

また、オウンドメディアでのオリジナル動画コンテンツの配信や、アンテナショップ「IBARAKI sense」における食資源等の体験価値の提供などの施策を相互連携させることにより効果的な認知拡大を図る。

(主な事業)

① パブリシティ活動強化事業	(63, 122 (63, 104))
② 茨城県テレビ広報事業	(123, 936 (123, 936))
③ いばらきインターネットテレビ事業	(142, 432 (142, 277))
④ VTuber 活用魅力発信強化事業	(102, 300 (51, 150))
⑤ いばらきアンテナショップ運営事業	(88, 055 (87, 570))

2 観光施設の管理

県有施設等の修繕を計画的に行い、来館者の安心・安全を確保するとともに、施設への更なる誘客を推進する。

(主な事業)

国民休養地施設管理費	(11, 878 (11, 857))
------------	---------------------

(2) 国際渉外チーム

○政策推進の基本方針

世界に飛躍する茨城づくりへ向け、海外の需要を積極的に取り込んでいくため、友好提携都市であるフランス共和国エソンヌ県、イタリア共和国エミリア・ロマーニャ州等との友好交流等の取組を継続しつつ、海外との経済交流の足掛かりとなるような取組を戦略的に推進する。

また、海外の優れた技術や人材を本県に呼び込み、雇用やイノベーションの創出を図るため、多くの知的財産を有するつくばを中心とした本県の投資環境の優位性をPRするなど、外資系企業の誘致施策を展開する。

○主な業務

1 友好提携都市等との交流の推進

友好提携都市等との経済面を含めた交流を推進するほか、南米県人会（ブラジル・アルゼンチン）との長く深い交流により築いてきた基盤を活かし、南米との経済交流の推進を図る。

また、上海事務所を拠点に、中国との経済交流をより一層促進するため、本県の産業拡大に向け、企業等の活動支援、情報収集・提供、企業誘致活動等を実施する。

- | | |
|--------------|-------------------|
| ① 国際交流推進事業 | (32,176 (29,281)) |
| ② 南米経済交流推進事業 | (14,943 (14,943)) |
| ③ 上海事務所事業 | (48,305 (40,047)) |

2 国際化推進体制の充実・強化

「語学指導等を行う外国青年招致事業（JETプログラム）」を活用し、国際交流員（CIR）や外国語指導助手（ALT）を県内自治体や学校に配置し、地域の国際化の推進を図る。

（主な事業）

- | | |
|------------------|------------------|
| 語学指導等を行う外国青年招致事業 | (18,824 (8,058)) |
|------------------|------------------|

3 対日投資の促進

外資系企業等の誘致に向けて、県内の企業・大学・研究機関との共同研究や協業などのマッチング機会を創出するとともに、インセンティブを活用した県内進出支援を行い、雇用とイノベーションの創出を図る。

（主な事業）

- | | |
|----------------------|-------------------|
| イノベーション創発型対日直接投資促進事業 | (50,452 (50,452)) |
|----------------------|-------------------|

（3）販売戦略課

○政策推進の基本方針

ターゲットとなる国内・国外の市場ニーズを分析し、戦略的な営業方針の企画立案や効果的なPRを行うことで、重点5品目をはじめとする豊富な県産農林水産物のブランド化・販路拡大や加工食品の輸出促進を図る。

○主な業務

1 販売戦略の企画立案

国内・国外市場の情報収集や分析、販売戦略の企画立案を行うことで、県産農林水産物・加工食品の国内外における販路拡大に向けた戦略的な営業活動を展開する。

また、県産農林水産物・加工食品の輸出に取り組む事業者等の生産基盤強化等を図る。

(主な事業)

- ① 食品産業の輸出向けH A C C P等対応施設整備事業
(700,000 (-))
- ② いばらき大規模輸出産地モデル形成等支援事業 (30,000 (-))

2 県産農林水産物のP R・ブランド化推進

メディア露出や高級店での取扱いにつながるような話題づくりやイベント開催などにより、県産農林水産物の認知向上・ブランド化を推進する。

(主な事業)

- ① いばらき農林水産物ブランド確立P R事業 (30,995 (30,995))
- ② いばらき農林水産物イメージアップ事業 (22,763 (22,763))
- ③ 茨城をたべよう収穫祭開催事業 (88,455 (-))

(4) 県産品販売課

○政策推進の基本方針

国内・国外市場における県産農林水産物の販売を促進するため、関係部局や産地との密接な連携のもと、輸出の促進や国内販路の拡大を図る。

また、加工食品の輸出の促進のため、関係部局や海外展開支援機関との密接な連携のもと、輸出の拡大を図る。

○主な業務

1 県産農林水産物の国内販路の拡大

高級店を中心に戦略的な営業活動等を実施し県産品のブランド確立を図るとともに、首都圏をはじめとする大消費地や県内のレストラン等とのマッチングを推進することにより、県産農林水産物の販路の拡大を図る。

(主な事業)

- ① いばらき農林水産物ブランド確立販路開拓推進事業
(34,131 (34,131))
- ② 販路開拓チャレンジ事業 (27,284 (27,284))
- ③ いばらき農林水産物イメージアップ事業 (16,938 (16,938))

2 県産農林水産物の輸出の促進

海外への販路拡大にチャレンジする農業者等を支援し、現地プロモーションや海外バイヤーの招へい等を実施することにより、県産農林水産物の輸出の拡大を図る。

(主な事業)

- ① いばらきグローバルビジネス推進事業[農業者向け]
(160,030 (159,965))
- ② 農産物海外市場開拓チャレンジ事業 (18,000 (18,000))

3 加工食品の輸出の促進

海外ニーズを的確に把握し、ニーズを踏まえた商品改良・開発等を支援するとともに、現地専門家による営業活動・マッチングにより、県産品の更なる輸出拡大を図る。

(主な事業)

いばらきグローバルビジネス推進事業[食品事業者向け]

(194,671 (178,699))

4 県産品の認知向上及び販路拡大

物価高騰の影響を受けている県内事業者の多角的な収益基盤の確立と持続的な成長の実現を図るため、海外での県産品の認知向上と販路開拓に向けた取組を支援する。

(主な事業)

① 海外プロモーション拠点設置事業 (25,000 (-))

② 常陸牛集中プロモーション事業 (20,000 (-))

③ 海外展示商談会出展支援事業 (18,000 (-))

(5) 観光戦略課

○政策推進の基本方針

観光による地域活性化と観光産業の振興を図るため、国内外の観光ニーズを踏まえ、本県の特性を活かした魅力ある観光地域づくりや、他地域と差別化が図れる観光コンテンツの確立に取り組むとともに、本県観光の新たなイメージの形成・ブランディングを進め、戦略的にプロモーションを展開することにより、新たな観光需要の獲得と観光消費の拡大に取り組んでいく。

○主な業務

1 観光戦略の企画立案

本県への誘客動向の現状や国内外の観光ニーズの動向を分析し、観光誘客及び観光消費拡大に向けた戦略を企画立案する。

(主な事業)

① 観光動態調査事業 (6,810 (6,810))

② 観光戦略プランニング事業 (2,417 (2,417))

2 いばらきネクストツーリズムの推進

国内外の観光需要を効果的に取り込むため、観光コンテンツの差別化や、本県観光イメージ形成・ブランディングを推進することにより、「稼げる観光地域づくり」を促進する。

(主な事業)

① いばらきネクストツーリズム推進事業 (195,550 (55,275))

② 魅力発信支援事業 (30,408 (-))

3 魅力ある観光地域づくり

観光地経営の視点に立った稼ぐことのできる仕組みづくりに取り組むとともに、国内外の富裕層等に訴求する新たなリゾートエリアの形成など競争力の高い魅力ある観光地域づくりを進めていく。

(主な事業)

- | | |
|---------------------|--------------------|
| ① 宿泊施設等立地促進事業 | (1,000,540 (540)) |
| ② いばらきおもてなしレベルアップ事業 | (16,718 (16,718)) |
| ③ パンダ誘致推進事業 | (5,000 (5,000)) |

4 MICE誘致

「茨城県MICE誘致推進協議会」を活用したMICE（国際会議等）の誘致に取り組む。

(主な事業)

- | | |
|------------|-----------------|
| MICE誘致推進事業 | (3,221 (3,221)) |
|------------|-----------------|

(6) 観光誘客課

○政策推進の基本方針

本県ならではの強みを活かした誘客プロモーションを戦略的に展開することにより、国内外からの観光誘客や消費額の拡大を加速化していく。

○主な業務

1 国内外からの観光客の誘客促進

国内外からの観光客の誘客を促進するため、アウトドアや豊富な食資源など、本県ならではの強みを活かし、市場ニーズに合わせた誘客プロモーションを展開する。

特にインバウンドについては、訪日旅行の目的地としての本県の魅力を訴求するなど、県内への一層の誘客に向けた営業活動を行う。

(主な事業)

- | | |
|----------------------|--------------------|
| ① ビジット茨城ネクスト誘客促進事業 | (127,646 (69,064)) |
| ② 茨城インバウンド推進体制整備事業 | (99,468 (99,450)) |
| ③ 欧米豪等向けインバウンド誘客促進事業 | (78,000 (-)) |
| ④ 観光キャンペーン事業 | (18,400 (18,400)) |
| ⑤ 魅力発信支援事業 | (23,848 (-)) |

2 他県との広域連携による誘客促進

国内外からの観光客の誘客や周遊観光を促進するため、近隣県との連携により地域の魅力ある観光資源を広域的にネットワーク化し、誘客プロモーションを実施する。

(主な事業)

- | | |
|--------------|-----------------|
| ① 国際観光誘客促進事業 | (1,500 (1,500)) |
| ② 広域国際観光連携事業 | (4,500 (4,500)) |

3 フィルムコミッションの推進

映画やテレビドラマ等の撮影をスムーズに展開できるようロケの支援や誘致活動を行うとともに、映像を通じた本県のイメージアップや、ロケ地を活用したイベントの開催等により、観光誘客を促進する。

(主な事業)

フィルムコミッション推進事業 (34,433 (34,433))

(7) 空港振興課

○政策推進の基本方針

本県の発展基盤である陸・海・空の広域交通ネットワークを充実させるとともに、今後一層の増加が見込まれる外国人観光客等をはじめとする本県への誘客を促進するため、茨城空港の就航対策及び利用促進の取組を推進する。

○主な業務

1 空港の利活用促進

茨城空港が北関東の空の玄関口として外国人観光客等をはじめ多くの旅客を受け入れるため、チャーター便を含めた路線の誘致を進めるとともに、国内線を含む既存路線の利用を促進し、更なる路線の充実を図る。

(主な事業)

① 空港就航対策利用促進事業 (1,102,206 (787,551))

② 個人旅行者向け空港アクセスバス助成事業 (8,997 (4,499))

2 空港関連施設の運営

空港の利便性向上と空港を核とした地域の活性化を図るため、空港公園・空港駐車場(トヨタレンタリース 茨城空港駐車場)・茨城空港給油施設等の適切な管理・運営を行う。

(主な事業)

① 空港環境維持管理費 (70,568 (69,147))

② 給油施設維持管理費 (72,672 (19,807))

3 空港機能の強化

増加する航空需要への円滑な対応に資する空港機能の強化を図るため、国による空港直轄事業に対する一部負担や、空港ターミナルビルの拡張等についての検討を行う。

(主な事業)

茨城空港ターミナルビル拡張検討事業費 (31,500 (31,500))

【東京渉外局】

(8) PR・誘致チーム

○政策推進の基本方針

首都圏及び関西圏等において、メディアへのパブリシティ活動を積極的に展開するとともに、本県の優れた観光資源、研究開発環境、県産品等をPRし、国内外からの観光客の誘客、MICE等の誘致、外資系企業による投資促進などにつながる活動を実施する。

また、アンテナショップ「IBARAKI sense」を活用した本県の魅力発信やブランド力向上に積極的に取り組むとともに、移住・二地域居住、UIJターンに向けた取組を推進する。

これらの推進に当たっては、関係部局と密接な連携のもと、戦略的にPR及び営業活動を展開し、茨城ブランドの魅力を広く国内外に発信するとともに、きめ細やかで効果的な活動により、新たな顧客やマーケットの開拓、潜在的な観光需要等の発掘に努め、本県への新しい人の流れを創出し、交流の拡大を図る。

○主な業務

- ① 首都圏・関西圏等向けのパブリシティ活動
- ② 対日投資、MICEの誘致活動
- ③ 国内外からの観光誘客の促進
- ④ ホテル等誘致の促進
- ⑤ 移住・二地域居住の推進及びUIJターンの促進
- ⑥ 県産品のPR

(9) 行政課

○政策推進の基本方針

急速な人口減少や少子高齢化の進行、社会経済のグローバル化、情報通信技術の劇的な進歩などにより、ますます複雑化・高度化する行政課題に積極的かつ的確に対応していくためには、国等の最新の政策動向等に係る情報を収集し、施策の立案や実施過程に活かしていくことが大変重要となっている。

このため、中央省庁や国会議員、関係団体、民間事業者等との円滑な連絡調整や迅速かつ質の高い情報収集等に努め、県施策の推進に資する。

○主な業務

- ① 中央省庁等との連絡調整
- ② 全国知事会等との連絡調整
- ③ 県にゆかりのある民間団体等との連絡調整
- ④ 東京渉外局内の連絡調整

6 営業戦略部予算総括表

【令和8年度現計予算】

(単位：千円)

課名	予算額	特定財源		一般財源
		種目	金額	
営業企画課	1,006,630	国庫支出金	51,150	954,470
		負担金	-	
		使用料	146	
		手数料	-	
		財産収入	4	
		寄附金	-	
		繰入金	-	
		諸収入	860	
		県債	-	
		計	52,160	
		国際渉外チーム	433,720	
負担金	-			
使用料	-			
手数料	-			
財産収入	-			
寄附金	-			
繰入金	-			
諸収入	62,733			
県債	-			
計	62,733			
販売戦略課	1,218,940			国庫支出金
		負担金	-	
		使用料	-	
		手数料	-	
		財産収入	-	
		寄附金	-	
		繰入金	-	
		諸収入	51	
		県債	-	
		計	818,506	
		県産品販売課	742,007	国庫支出金
負担金	-			
使用料	-			
手数料	-			
財産収入	-			
寄附金	-			
繰入金	-			
諸収入	110			
県債	-			
計	79,082			

観光戦略課	1,463,546	国庫支出金	170,683	286,833
		負担金	-	
		使用料	-	
		手数料	1,365	
		財産収入	3,988	
		寄附金	660	
		繰入金	1,000,000	
		諸収入	17	
		県債	-	
		計	1,176,713	
観光誘客課	499,386	国庫支出金	160,430	338,921
		負担金	-	
		使用料	-	
		手数料	-	
		財産収入	-	
		寄附金	-	
		繰入金	-	
		諸収入	35	
		県債	-	
		計	160,465	
空港振興課	1,613,691	国庫支出金	236,890	1,136,901
		負担金	-	
		使用料	1,422	
		手数料	-	
		財産収入	2,350	
		寄附金	-	
		繰入金	-	
		諸収入	40,728	
		県債	195,400	
		計	476,790	
現計予算 計	6,977,920	国庫支出金	1,516,580	4,151,471
		負担金	-	
		使用料	1,568	
		手数料	1,365	
		財産収入	6,342	
		寄附金	660	
		繰入金	1,000,000	
		諸収入	104,534	
		県債	195,400	
		計	2,826,449	

【令和7年度からの繰越明許費】

(単位：千円)

課名	予算額	特定財源		一般財源
		種目	金額	
販売戦略課	513,063	国庫支出金	513,063	-
		負担金	-	
		使用料	-	
		手数料	-	
		財産収入	-	
		寄附金	-	
		繰入金	-	
		諸収入	-	
		県債	-	
		計	513,063	
観光戦略課	10,344	国庫支出金	-	10,344
		負担金	-	
		使用料	-	
		手数料	-	
		財産収入	-	
		寄附金	-	
		繰入金	-	
		諸収入	-	
		県債	-	
		計	-	
空港振興課	10,397	国庫支出金	-	1,097
		負担金	-	
		使用料	-	
		手数料	-	
		財産収入	-	
		寄附金	-	
		繰入金	-	
		諸収入	-	
		県債	9,300	
		計	9,300	
繰越明許費 計	533,804	国庫支出金	513,063	11,441
		負担金	-	
		使用料	-	
		手数料	-	
		財産収入	-	
		寄附金	-	
		繰入金	-	
		諸収入	-	
		県債	9,300	
		計	522,363	
営業戦略部 計	7,511,724	国庫支出金	2,029,643	4,162,912
		負担金	-	
		使用料	1,568	
		手数料	1,365	
		財産収入	6,342	
		寄附金	660	
		繰入金	1,000,000	
		諸収入	104,534	
		県債	204,700	
		計	3,348,812	

7 各課・チームの事務事業概要

営業企画課の主要施策

主要施策	内 容
1 いばらきの魅力発信	テレビを中心としたメディア露出の拡大をはじめ、オウンドメディアにおける動画コンテンツの発信やアンテナショップにおける体験価値の提供等の各種施策を戦略的に連携させながら推進することにより、本県の魅力についての認知拡大を図る。
2 観光施設の管理	大洗マリントワー及び鵜の岬等の県有観光施設並びに伊師浜国民休養地について、計画的な修繕等により、来訪者の安心・安全を確保するとともに、更なる利用向上を図る。

主要事業の概要

事業名	予算額 (千円)	事業計画概要
<p>1 いばらきの魅力発信</p> <p>いばらきの魅力発信事業費</p>	<p>557,770</p> <p>(63,122)</p> <p>(123,936)</p> <p>(142,432)</p> <p>(102,300)</p>	<p>1 パブリシティ活動強化事業</p> <p>在京テレビ局をはじめとするメディア関係者とのリレーションシップ構築や、年間を通じた細やかな情報提供等により、本県の地域資源等に関するメディア露出を拡大する。</p> <p>(1)年間を通じたメディア関係者への情報提供と働き掛け (2)メディア向けPRイベントの開催 (3)県内情報のリサーチ・メディアアタック用資料の作成 (4)取材誘致活動・取材対応</p> <p>2 茨城県テレビ広報事業</p> <p>在京キー局のテレビ放送を活用し、季節、旬に応じた本県の特産品や観光などの情報を発信する。</p> <p>○番組名「いばらき推し」 ○放送時間等： ・毎週金曜日「じゅん散歩」内（テレビ朝日） 午前10時35分頃～ 2分間 ・ダイジェスト版（30秒）週3回 金「じゅん散歩」内（テレビ朝日） 午前10時20分頃 1回 水木「ANNニュース」内（テレビ朝日） 午前5時50分～ 6時00分 2回</p> <p>3 いばらきインターネットテレビ事業</p> <p>本県の地域資源等の魅力に対する認知拡大を図るため、独自の動画コンテンツを企画・制作し、オウンドメディアである「いばキラTV」やSNSを通じて国内外に発信する。</p> <p>(1)魅力発信動画の企画・制作・配信 （主なテーマ） ・新たな観光スポットや体験コンテンツ ・絶景や特色ある地域イベント ・スポーツ等各界で活躍している人物 など</p> <p>(2)県公認VTuber「茨ひより」の活用 (3)知事記者会見・県議会のライブ配信 (4)報道機関と連携したニュース動画の配信 (5)SNSを活用した情報発信</p> <p>4 VTuber活用魅力発信強化事業</p> <p>若年層に人気の高いVTuberを活用し、本県の地域資源の魅力を紹介する動画コンテンツの配信や、動画コンテンツと連動した観光地等における誘客促進企画など若年層への魅力</p>

		<p>発信強化に取り組むことにより、若年層への魅力発信強化によるファンづくりを推進する。</p> <p>(1)動画の制作・発信 県内の観光スポット・ご当地グルメ・特産品などをテーマとした人気VTuber 出演動画の制作・配信</p> <p>(2)「押し旅・聖地化」促進企画の展開 ・動画で紹介する観光スポット・店舗などへの等身大パネルやポスター等の設置 ・「IBARAKI sense」でのコラボカフェ開催</p> <p>(3)全国的イベントにおけるPR サブカルファンが集う全国的イベントへの出展</p> <p>(88,055) 5 いばらきアンテナショップ運営事業 「茨城の厳選された逸品を世界へ」をコンセプトに、首都圏のPR拠点、マーケティングの場として、都内において物販・飲食機能を備えたアンテナショップを運営する。</p> <p>(1)物販 ・厳選された逸品及びブランド商品の販売（EC含む） ・都内企業における出張販売及びポップアップストア出店</p> <p>(2)飲食 県産農林水産物を使った郷土料理やスイーツなどの提供</p> <p>(3)情報発信 ・県産品等のPRイベントの実施によるメディアへの訴求 ・市町村等が主催するイベント、観光情報等の発信</p> <p>(4)フィードバック機能 テストマーケティングによる商品評価を生産者等へフィードバックすることによる商品力の強化</p> <p>(28,000) 6 集中的プロモーション強化事業 インターネットやSNSを活用し、新たな観光資源やブランド化を推進する県産品などを主なテーマとして、特定ターゲット（居住エリア・年齢層等の属性）への集中広告を実施する。</p> <p>(7,661) 7 いばらきの魅力発信アドバイザー事業 有識者から具体の助言を得て、全庁的な情報発信力の強化を図るとともに、メディア露出を効果的に獲得するため、PRイベント等において県ゆかりの著名人等を活用する。</p> <p>(1)いばらき広報戦略アドバイザー 観光誘客やメディア戦略などの専門家から課題に対する助言を得て、各種施策・イベントのPR効果を高める。</p> <p>(2)県ゆかりの著名人等 いばらき大使などの情報発信力のある著名人を県主催イベントやメディアPRで活用することにより、話題性やメディア訴求力を高める。</p>
--	--	--

<p>2 観光施設の管理</p> <p>国民休養地施設管理費</p>	<p>(2,264)</p> <p>11,878</p>	<p>8 いばらき大使設置事業</p> <p>各界で活躍している本県出身者又は本県ゆかりの著名人を「いばらき大使」として委嘱し、それぞれの立場で様々な機会を通じ、本県の魅力をPRいただく。</p> <p>委嘱者数：128名（令和8年4月1日現在）</p> <p>伊師浜国民休養地の利用者の安全確保を図り、休養地の利用向上に資するため施設等の維持管理を行う。</p> <p>・休養地面積 約16.5ha</p>
------------------------------------	------------------------------	--

国際渉外チームの主要施策

主要施策	内 容
<p>1 友好提携都市等との交流の推進</p>	<p>友好提携都市等との経済面を含めた交流を推進するほか、南米県人会（ブラジル・アルゼンチン）との長く深い交流により築いてきた基盤を活かし、南米との経済交流の推進を図る。</p> <p>また、上海事務所を拠点に、中国との経済交流をより一層促進するため、本県の産業拡大に向け、企業等の活動支援、情報収集・提供、企業誘致活動などを実施する。</p>
<p>2 国際化推進体制の充実・強化</p>	<p>「語学指導等を行う外国青年招致事業（JETプログラム）」を活用し、国際交流員（CIR）や外国語指導助手（ALT）を県内自治体や学校に配置し、地域の国際化の推進を図る。</p>
<p>3 対日投資の促進</p>	<p>外資系企業等の誘致に向けて、県内の企業・大学・研究機関との共同研究や協業などのマッチング機会を創出するとともに、インセンティブを活用した県内進出支援を行い、雇用とイノベーションの創出を図る。</p>

主要事業の概要

事業名	予算額（千円）	事業計画概要
1 友好提携都市等との交流の推進		
国際交流推進事業費	32,176	友好提携都市等との経済面を含めた交流を推進する。 ・友好提携都市への県産品輸出促進に向けた取組等 ・友好提携都市との今後の交流に係る現地調査等 ・海外関連要人・団体等との交流
南米経済交流推進事業費	14,943	南米県人会（ブラジル・アルゼンチン）との長く深い交流により築いてきた基盤を活かし、南米との経済交流の推進を図る。 ・次世代ビジネスリーダーの招へい ・現地人脈を通じた県産品の販路開拓
上海事務所事業費	48,305	上海事務所を拠点に、中国との経済交流をより一層促進するため、本県の産業拡大に向け、企業等の活動支援、情報収集・提供、企業誘致活動等を実施する。 ・設置日：平成8年11月27日 ・人員体制：4名（県職員駐在2名、現地採用職員2名） ・設置場所：中国上海市虹橋経済開発区内 （上海国際貿易センター17階）
2 国際化推進体制の充実・強化		
語学指導等を行う外国青年招致事業費	18,824	地域における国際化を推進するため、外国青年を招致し、県、市町村及び県内学校に配置する。 ・国際交流員（CIR） 県（国際渉外チーム）2人 守谷市1人 大洗町1人 ・外国語指導助手（ALT） 県（県立学校）21人 常陸太田市4人 私立学校1校2人
3 対日投資の促進		
イノベーション創発型対日直接投資促進事業費	50,452	外資系企業等の誘致に向けて、県内の企業・大学・研究機関との共同研究や協業などのマッチング機会を創出するとともに、インセンティブを活用した県内進出支援を行い、雇用とイノベーションの創出を図る。

		<ul style="list-style-type: none"> ・ 進出有望外資系企業等へのPR・ビジネスマッチングの機会創出 ・ 進出検討段階の外資系企業と地元企業・研究機関等との共同研究に対するトライアル補助：上限2,000千円 ・ 県内に新たに事業拠点を設置する外資系企業への補助 <ul style="list-style-type: none"> ①設立経費補助：補助率1/2、上限2,000千円 ②研究開発費補助：補助率1/4、上限2,000千円 ③賃料補助：補助率1/2、上限2,400千円 ・ スタートアップビザ制度導入による起業支援 県内で起業を目指す外国人は、一定の条件の下、起業準備のため、最長2年間の在留資格「特定活動」で日本に滞在可能となる制度を導入（令和2年1月経産省認定）
--	--	---

販売戦略課の主要施策

主要施策	内 容
<p>1 販売戦略の企画立案</p>	<p>国内・国外市場の情報収集や分析、販売戦略の企画立案を行うことで、県産農林水産物・加工食品の国内外における販路拡大に向けた戦略的な営業活動を展開する。</p> <p>また、県産農林水産物・加工食品の輸出に取り組む事業者等の生産基盤強化等を図る。</p>
<p>2 県産農林水産物のPR・ブランド化推進</p>	<p>メディア露出や高級店での取扱いにつながるような話題づくりやイベント開催などにより、県産農林水産物の認知向上・ブランド化を推進する。</p>

主要事業の概要

事業名	予算額（千円）	事業計画概要
1 販売戦略の企画立案		
食品産業の輸出向けHACCP等対応施設整備事業費	700,000	輸出に取り組む食品製造業者、食品流通業者などを対象にHACCP等に対応した施設・機器整備等を支援する。 ・事業実施主体：食品製造業者、食品流通業者など（農林漁業者が製造・加工・流通等の事業を行う場合も含む） ・補助率：1/2 ・対象経費：輸出先国の規制等への対応や国際認証の取得に必要な施設や機器の整備に係る経費及び認証取得に必要なコンサルティング等の経費。
いばらき大規模輸出産地モデル形成等支援事業費	30,000	海外の規制・ニーズに対応したグローバルに通用する持続的な生産・流通体系の転換に取り組み、国内生産基盤の維持・強化を図る大規模輸出産地のモデル構築を集中的に支援する（国による公募事業）。 ・補助率：定額
2 県産農林水産物のPR・ブランド化推進		
いばらき農林水産物ブランド確立PR事業費	30,995	重点品目における話題性のある取組の推進等により、メディア露出機会を創出し、県産農林水産物の認知向上・ブランド化を推進する。
いばらき農林水産物イメージアップ事業費	22,763	首都圏でのイベント開催や、民間企業等と連携した企画等の実施及び県ポータルサイトによる情報発信を通して効果的なPRを行い、県産農林水産物の認知向上を図る。
茨城をたべよう収穫祭開催事業費	88,455	本県が誇る豊富な農林水産物を広く発信する食のイベントを都内で開催し、県産農林水産物の更なる認知向上と販売促進を図る。

県産品販売課の主要施策

主要施策	内 容
1 県産農林水産物の国内販路の拡大	高級店を中心に戦略的な営業活動等を実施し、県産品のブランド確立を図るとともに、首都圏をはじめとする大消費地や県内のレストラン等とのマッチングを推進することにより、県産農林水産物の販路の拡大を図る。
2 県産農林水産物の輸出の促進	海外への販路拡大にチャレンジする農業者等を支援し、現地プロモーションや海外バイヤーの招へい等を実施することにより、県産農林水産物の輸出の拡大を図る。
3 加工食品の輸出の促進	海外ニーズを的確に把握し、ニーズを踏まえた商品改良・開発等を支援するとともに、現地専門家による営業活動・マッチングにより、県産品の更なる輸出拡大を図る。
4 県産品の認知向上及び販路拡大	物価高騰の影響を受けている県内事業者の多角的な収益基盤の確立と持続的な成長の実現を図るため、海外での県産品の認知向上と販路開拓に向けた取組を支援する。

主要事業の概要

事業名	予算額（千円）	事業計画概要
1 県産農林水産物の国内販路の拡大 いばらき農林水産物ブランド確立販路開拓推進事業費 販路開拓チャレンジ事業費 いばらき農林水産物イメージアップ事業費	34,131 27,284 16,938	重点品目（イバラキング、恵水、栗、常陸牛、常陸の輝き）等について、百貨店や果実専門店等での取扱いを推進する。 首都圏や県内のレストラン・卸売業者等に対して、産地とのマッチングを行うなど、県産農林水産物等の取扱いを推進することで、生産者や6次産業化事業者の販売力強化を図る。 県産農林水産物の認知向上に向け、全国の大消費地の消費者を対象に、販売フェア等を通じてさらなる取引拡大を図る。
2 県産農林水産物の輸出の促進 いばらきグローバルビジネス推進事業費 [農業者向け]	160,030	海外への販路拡大にチャレンジする農業者を支援し、現地プロモーションや海外バイヤーの招へい等を実施することにより、県産農林水産物の輸出の拡大を図る。 (1)産地輸出支援事業 ・産地と輸出事業者等が連携して行う現地プロモーションを支援 (2)常陸牛海外プロモーション事業 ・北米等における常陸牛の試食・商談会等の現地プロモーション並びに物流課題への対応を支援 (3)海外バイヤー招へい等事業 ・海外ニーズを把握するため海外バイヤーを招へい、海外での商談 ・進出の支援等 (4)輸出コーディネーターの配置 ・民間貿易実務経験者による輸出事案の掘り起こしや商談前後のフォローアップ等を実施 (5)知的財産対策 ・海外において県育成品種の商標侵害が発生した場合の対応等
農産物海外市場開拓チャレンジ事業	18,000	本県輸出を牽引するかんしょ及びコメの輸出を戦略的に拡大するとともに、その他品目についてもブルーオーシャン市場での新たな商流構築に向け、新市場・新規国において集中的なマーケティング、テスト販売及び商流確保を支援

<p>3 加工食品の輸出の促進</p> <p>いばらきグローバルビジネス推進事業費 [食品事業者向け]</p>	<p>194,671</p>	<p>海外ニーズを的確に把握し、ニーズを踏まえた商品改良・開発等を支援するとともに、現地専門家による営業活動・マッチングにより、県産品の更なる輸出拡大を図る。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 大規模輸出企業創出 <ul style="list-style-type: none"> ・輸出拡大に意欲的な事業者の海外ニーズを踏まえた商品改良・販売促進などの営業活動を支援 (1) 事業者育成枠 (10社程度) <ul style="list-style-type: none"> ①商品改良・開発に伴う経費、営業活動に伴う経費 (助成率：1/2、上限：200万円) ②支援コーディネーター配置に伴う経費 (助成率：4/5、上限：240万円) (2) 自走化支援枠 (5社程度) <ul style="list-style-type: none"> 商品改良・開発に伴う経費、営業活動に伴う経費 (助成率：1/3、上限：200万円) 2 海外現地商流開拓専門家配置 <ul style="list-style-type: none"> ・販路開拓ノウハウとネットワークを有する現地専門家を、従来のアメリカ・中東など世界6地域に加えて、新たに台湾にも配置することで、スピード感のある営業活動を実施 3 バイヤー招へい <ul style="list-style-type: none"> ・購買意欲のある海外バイヤーを県に招へいし、事業者との商談機会を提供 4 展示商談会出展支援 <ul style="list-style-type: none"> ・海外バイヤーが参加する国内外の展示商談会への出展支援 5 海外展開専門家配置・貿易投資相談窓口等運営 <ul style="list-style-type: none"> ・食品分野の専門家による海外戦略の策定から商談・成約までの伴走支援を実施
<p>4 県産品の認知向上及び販路拡大</p> <p>県産品海外市場展開戦略プロモーション支援事業費</p>	<p>63,000</p>	<p>物価高騰の影響を受けている県内事業者の多角的な収益基盤の確立と持続的な成長の実現を図るため、海外での県産品の認知向上と販路開拓に向けた取組を支援する。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 海外プロモーション拠点設置事業 <ul style="list-style-type: none"> ・米国の海外量販店等のスペースを通年で借り上げ、継続的な販売フェアを開催 (2) 常陸牛集中プロモーション事業 <ul style="list-style-type: none"> ・カナダにおける常陸牛の認知向上及び需要喚起に向けた消費者向けプロモーションを実施 (3) 海外展示商談会出展支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・海外展示商談会に独自に茨城ブースを設置

観光戦略課の主要施策

主要施策	内 容
1 観光戦略の企画立案	<ul style="list-style-type: none"> (1) 県内観光地における観光客の動態を把握し、観光振興に係る基礎データを把握し、観光戦略の基礎とする。 (2) 民間有識者や学識経験者等からのアイデアやノウハウを参考にしながら、効果的な観光施策の企画等につなげる。
2 いばらきネクストツーリズムの推進	<ul style="list-style-type: none"> (1) 県ならではのコンテンツの差別化に係る磨き上げ、販売強化や、地域における取組の自走化・定着化に向けた伴走支援等を行う。 (2) 本県観光のイメージ形成・ブランディングの推進のため、国内外に訴求できるIPコンテンツを活用したプロモーションを推進する。 (3) 民間データの活用によりトレンドや強み等を把握し、県内観光のPDCAを展開する。 (4) 本県の強みであるキャンプやアウトドアをテーマとしたイベント等を展開し、本県の魅力を積極的に発信する。
3 魅力ある観光地域づくり	<ul style="list-style-type: none"> (1) 国内外からの新たな宿泊観光需要を県内に取り込むため、フラッグシップとなるようなホテルや観光施設等の立地に向け、立地を促進する補助制度を活用した誘致活動を推進する。 (2) インバウンド誘客に向けた受入環境の整備を推進する。 (3) 「いばらき観光おもてなし推進条例」を踏まえ、県民総ぐるみでおもてなし向上に取り組み、観光地の魅力向上やリピーターの増加を図る。 (4) パンダ誘致を通じて、県北地域振興の推進に資するとともに、中国との国際交流や経済交流の促進、さらには、本県全体の魅力向上等を図る。
4 MICEの誘致	<p>本県へのMICE（国際会議等）の誘致を推進し、世界に向けた本県の魅力発信と海外からの活力の導入促進を図る。</p>

主要事業の概要

事業名	予算額（千円）	事業計画概要
1 観光戦略の企画立案		
観光動態調査費	6,810	県内観光地における入込客数や消費額等、観光客の動態を調査し、観光振興に係る基礎データを把握し、観光戦略の基礎とする。
観光戦略プランニング事業費	2,417	民間有識者や学識経験者等からのアイデアやノウハウを参考にしながら、効果的な観光施策の企画等につなげる。
2 いばらきネクストツーリズムの推進		
いばらきネクストツーリズム推進事業費	195,550	国内外の観光需要を効果的に取り込むため、観光コンテンツの差別化や、本県観光イメージの形成・ブランディングを推進する。 ・差別化コンテンツの確立 ・観光イメージの形成・ブランディングの推進 ・観光P D C Aの展開
魅力発信支援事業費	30,408 (電源地域産業育成支援補助金)	キャンプ・アウトドアを活用したイベントの開催による本県の観光地としての魅力発信に取り組む。
3 魅力ある観光地づくり		
宿泊施設等立地促進事業費	1,000,540 (企業立地促進基金)	新たな宿泊観光需要を県内に取り込むため、フラッグシップとなるようなホテル、観光施設等の立地に向け、立地を促進する補助制度を活用した誘致活動を推進する。 <ホテル等の立地に対する支援> 補助額：投資額（土地・建物・設備）の5%、上限5億円 ※県の観光イメージの向上に特に資すると認められる場合は「投資額の10%、上限10億円」 ※外部有識者による審査会の意見を踏まえ決定。 <観光施設の立地に対する支援> 補助額：投資額（土地・建物・設備）の20%、上限1億円 ※県の観光イメージの向上に特に資すると認められる場合は「投資額の40%、上限2億円」 ※外部有識者による審査会の意見を踏まえ決定。

<p>いばらきおもてなしレベルアップ事業費</p>	<p>16,718</p>	<p>観光魅力度向上と旅行者の満足度向上によるリピーター確保を目的に、県民総ぐるみの取組により、おもてなしの向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光マイスターの認定 ・観光マイスターの活用促進 等
<p>パンダ誘致推進事業費</p>	<p>5,000</p>	<p>「いばらきパンダ誘致推進協議会」を母体に、日立市等と連携しながら、中国政府との交渉、調整や県内の機運醸成を推進する。</p>
<p>4 MICEの誘致</p> <p>MICE誘致推進事業費</p>	<p>3,221</p>	<p>本県の一層のグローバル展開及び県内経済の発展を促進するため、「茨城県MICE誘致推進協議会」を活用し、本県へのMICE（国際会議等）の誘致を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「茨城県MICE誘致推進協議会」の運営及び誘致活動 ・「茨城MICEファンクラブ」による開催支援

観光誘客課の主要施策

主要施策	内 容
1 国内外からの観光客の誘客促進	<p>国内外からの観光客の誘客を促進するため、市場ごとに異なるニーズや、個人旅行化の進展等の旅行形態の変化を踏まえた戦略的なプロモーションを展開する。</p> <p>また、ホームページやSNS等のメディアを活用した情報発信等を積極的に展開することにより、個人旅行者など、新たな観光需要を呼び込む。</p>
2 他県との広域連携による誘客促進	<p>国内外からの観光客の周遊観光の促進や広域的な魅力向上を図るため、近隣県と連携した誘客プロモーションを実施する。（北関東三県等）</p>
3 フィルムコミッションの推進	<p>(1) 映画やテレビドラマ等の撮影をスムーズに展開できるようロケの支援やロケ誘致活動を行う。</p> <p>(2) 映画やテレビドラマ等の映像を通じ、本県のイメージアップを図るとともに、タイアップイベントを開催する等、ロケ地を活用した観光誘客を促進する。</p>

主要事業の概要

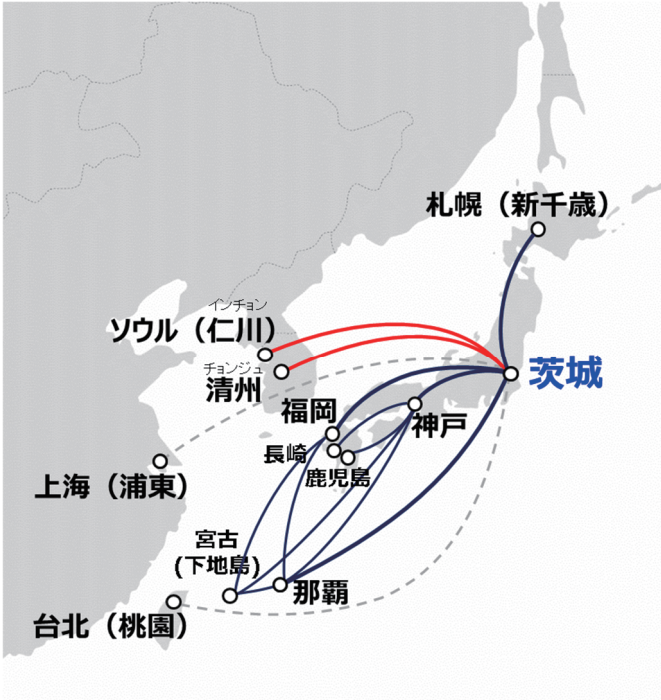
事業名	予算額 (千円)	事業計画概要
1 国内外からの観光客の誘客促進		
ビジット茨城・海外誘客プロモーション事業費	305,114	
ビジット茨城ネクスト誘客促進事業費	(127,646)	<p>インバウンド需要の更なる取込みを図るため、台湾や韓国などを中心に、国・地域のニーズを踏まえた戦略的なプロモーションを展開するとともに、ゴルフなど本県の強みを活かした誘客促進に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンライン旅行会社と連携したプロモーション ・ゴルフツーリズムプロモーション ・県内宿泊型旅行商品造成促進 ・個人旅行者向け旅行商品造成・販売
茨城インバウンド推進体制整備事業費	(99,468)	<p>インバウンド需要の更なる取込みを図るため、現地での営業活動やSNS等を活用した情報発信など、国・地域のニーズを踏まえた戦略的なプロモーションを実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国語版「観光いばらき」ホームページの運営、保守管理 ・SNSを活用したデジタルマーケティングの実施 ・海外誘客拠点を活用した情報発信・セールス活動 (設置先：台湾、韓国、タイ) ・海外旅行博、商談会等への出展
欧米豪等向けインバウンド誘客促進事業費	(78,000)	<p>欧米豪や中東地域からのインバウンド需要の更なる取込みを図るため、旅行会社と県内観光事業者とのマッチングを強化するとともに、国や地域のニーズを踏まえた戦略的なプロモーションを展開する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旅行商品の造成促進 ・オンライン旅行会社と連携したプロモーション ・訪日メディア等を活用したプロモーション
観光キャンペーン事業費	18,400	<p>県・市町村・民間等で構成する協議会（いばらき観光キャンペーン推進協議会）において、本県の優れた観光資源のプロモーションや、誘客促進を図るための観光キャンペーン等を展開する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ「観光いばらき」を通じた情報発信 等
魅力発信支援事業費	23,848 <small>(電源地域産業育成支援補助金)</small>	<p>電源地域等の観光資源を活用したイベントの開催や、誘客施策に資するマーケティング調査を実施する。</p>

2 他県との広域連携による誘客促進		
国際観光誘客促進事業費	1,500	<p>他県との広域連携による誘客促進を図るため、海外メディアを活用した情報発信や旅行商品の造成等に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・千葉県との連携による旅行商品の造成促進及びメディア等を活用した情報発信 等 ・北関東三県連携による台湾旅行博出展 等
広域国際観光連携事業費	4,500	<p>外国人観光客の誘客を促進するため、他県との広域連携による周遊観光に向けた誘客プロモーションを実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一都十県との広域連携による誘客促進
3 フィルムコミッションの推進		
フィルムコミッション推進事業費	34,433	<p>映画やテレビドラマ等の撮影をスムーズに展開できるようロケの支援や誘致活動を行う。</p> <p>また、映像関係事業者と連携し、支援作品を通じた本県のイメージアップを図るとともに、タイアップイベントを開催する等、ロケ地を活用した観光誘客を促進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戦略的なロケ誘致の実施 ・国内外へロケ情報発信の充実 ・支援作品とのタイアップイベントによる誘客促進

空港振興課の主要施策

主要施策	内 容
1 空港の利活用促進	<p>茨城空港が北関東の空の玄関口として外国人観光客等をはじめ多くの旅客を受け入れるため、チャーター便を含めた路線の誘致を進めるとともに、国内線を含む既存路線の利用を促進し、更なる路線の充実を図る。</p>
2 空港関連施設の運営	<p>空港の利便性向上と空港を核とした地域の活性化を図るため、空港公園・空港駐車場（トヨタレンタリース 茨城空港駐車場）・茨城空港給油施設等の適切な管理・運営を行う。</p>
3 空港機能の強化	<p>増加する航空需要への円滑な対応に資する空港機能の強化を図るため、国による空港直轄事業に対する一部負担や、空港ターミナルビルの拡張等についての検討を行う。</p>

主要事業の概要

事業名	予算額 (千円)	事業計画概要
<p>1 空港の利活用促進</p> <p>空港就航対策利用促進費（うち就航対策分）</p>	<p>906,636</p>	<p>茨城空港が北関東の空の玄関口として外国人観光客等をはじめ多くの旅客を受け入れていくため、さらなるチャーター便を含めた誘致に取り組む。</p> <p>【就航路線】</p> <p>○国内線（定期便）</p> <p>スカイマーク 札幌便（2往復/日）※R8.6.1～3往復/日（予定） 神戸便（3往復/日） 福岡便（2往復/日）※R8.6.19～R8.10.24は1往復/日 那覇便（1往復/日）</p> <p>（那覇乗継便（2往復/日）※神戸又は福岡乗継 長崎乗継便（2往復/日）※神戸乗継 鹿児島乗継便（2往復/日）※神戸乗継 宮古（下地島）乗継便（3往復/日）※神戸・福岡・那覇乗継）</p> <p>○国際線（定期便）</p> <p>エアロK 清州便（3往復/週）※R8.4.9～R8.7.30は運休 エアロK 仁川便（3往復/週）※R8.5.11～R8.7.31は月・金2往復/週 R8.8.3～R8.10.23は運休</p> <p><定期便の路線図></p>  <p>※運休中の路線を含む</p>

<p>空港就航対策利用 促進費（うち利用促進分）</p>	<p>195,570</p>	<p>茨城空港の利用促進に積極的に取り組み、現在就航している路線の搭乗実績の向上を図ることで、路線の定着と拡充につなげていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 二次交通の確保・強化 <ul style="list-style-type: none"> ・レンタカーキャンペーン 空港到着便を利用し、県内に宿泊する旅客を対象にレンタカー利用料金を割引するキャンペーンを展開 ○ 継続的安定的な需要の確保 <ul style="list-style-type: none"> ・IBRマイエアポートクラブの運営 茨城空港のリピーターを確保するための会員向けサービスの運営 内容：①空港の最新情報を配信 ②協賛店舗における割引サービス等提供 ③ポイント制度による特典付与 ・旅行商品造成や団体利用への支援 <ul style="list-style-type: none"> ①旅行商品造成費用の助成 ②修学旅行等団体送迎バス費用の助成等 ○ 空港機能の維持・強化 <ul style="list-style-type: none"> ・インフォメーション対応・二次交通との連絡調整・空港イベント等の実施
<p>個人旅行者向け空港 アクセスバス助成事業費</p>	<p>8,997</p>	<p>茨城空港を利用する個人旅行者による県内観光地等への周遊、宿泊を促進するため、県内ホテル・旅館等に宿泊した人を対象に、水戸・石岡の各駅から茨城空港までのバスの片道運賃を無料とする。</p>
<p>2 空港関連施設の 運営</p>	<p>190,646</p>	<p>茨城空港駐車場（トヨタレンタリース 茨城空港駐車場）、茨城空港公園、茨城空港給油施設等の適切な管理・運営を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 空港環境維持管理費 茨城空港周辺地域の特性を活かした公園の整備により賑わいのある交流空間の創出と地域の活性化を図る。 また、茨城空港の利便性向上を図るため、県において整備した無料駐車場（トヨタレンタリース 茨城空港駐車場）の維持管理を行う。 <p>茨城空港公園</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開園部 シンボル広場、航空広場等 8.5ha <p>茨城空港駐車場（トヨタレンタリース 茨城空港駐車場）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駐車可能台数 約3,600台（臨時駐車場を含む。）

<p>3 空港機能の強化</p>	<p>135,167</p>	<p>○ 給油施設維持管理費 ・茨城空港給油施設：200 kℓ×2基</p>
<p>空港直轄事業負担金</p>	<p>(103,667)</p>	<p>茨城空港において国土交通省が行う取付誘導路の複線化工事等に関する負担金（国2/3・県1/3）</p>
<p>茨城空港ターミナルビル拡張検討事業費</p>	<p>(31,500)</p>	<p>増加する航空需要に対応し、円滑に旅客や航空会社を受け入れられるよう、空港関係者で構成する会議体を設置し、茨城空港ターミナルビルの拡張等について検討を行う。</p>

8 課・チーム別予算の概要

課別予算の概要【一般会計予算】

【令和8年度当初予算】

(単位 千円)

事業	単位事業	予算額	特 定 財 源 種 目 金 額				一般財源
			国庫支出金	分担金及び負担金	使用料及び手数料	財産収入	
			寄附金	繰入金	諸収入	県債	
営業企画課							
	営業企画・広報費 計	850,138	51,150		125	4	798,091
					768		
	営業総務費 計	187,819	0	0	125	4	187,596
			0	0	94	0	
	職員給与費等	172,981			43		172,938
	営業企画諸費	14,838			125	4	14,658
					51		
	広報総務費 計	61,814					61,814
	職員給与費等	61,596					61,596
	広報諸費	218					218
	広報活動費 計	600,505	51,150	0	0	0	548,681
			0	0	674	0	
	ラジオ等利用費	16,542					16,542
	県政情報提供推進費	3,608			16		3,592
	いばらきの魅力発信事業費	580,355	51,150		658		528,547
	観光物産費 計	11,878			21		11,857
	国民休養地施設管理費	11,878			21		11,857
	東京渉外局費 計	144,614	0	0	0		144,522
			0	0	92		
	職員給与費等	96,658					96,658
	行政連絡費	37,961			72		37,889
	PR誘致推進費	9,995			20		9,975
	営業企画課 計	1,006,630	51,150	0	146	4	954,470
			0	0	860	0	

【令和8年度当初予算】

(単位 千円)

事業	単位事業	予算額	特 定 財 源 種 目 金 額				一般財源
			国庫支出金	分担金及び 負担金	使用料及び 手数料	財産収入	
			寄附金	繰入金	諸収入	県債	
国際渉外チーム							
	国際渉外費 計	294,872			62,712	232,160	
	国際渉外総務費 計	76,379				76,379	
	職員給与費等	75,134				75,134	
	国際渉外諸費	1,245				1,245	
	国際渉外費 計	218,493			62,712	155,781	
	国際理解推進費	19,617			11,559	8,058	
	国際化推進拠点整備負担金	40,000			40,000	-	
	上海事務所事業費	48,305			8,258	40,047	
	イノベーション創発型対日直接投資促進事業費	50,452				50,452	
	国際交流推進費	32,176			2,895	29,281	
	海外移住団体等助成費	1,800				1,800	
	在南米県人会65周年記念式典出席費	11,200				11,200	
	南米経済交流推進事業費	14,943				14,943	
	販売流通費 計	93,628			21	93,607	
	販売流通総務費 計	93,628			21	93,607	
	職員給与費等	91,454			21	91,433	
	販売戦略諸費	2,174				2,174	
	グローバルビジネス支援費 計	45,220				45,220	
	いばらきグローバルビジネス推進事業費	45,220				45,220	
	国際渉外チーム 計	433,720			62,733	370,987	

【令和8年度当初予算】

(単位 千円)

事業	単位事業	予算額	特 定 財 源 種 目 金 額				一般財源
			国庫支出金	分担金及び負担金	使用料及び手数料	財産収入	
			寄附金	繰入金	諸収入	県債	
販売戦略課							
	販売流通費 計	265,608	88,455			51	177,102
	販売流通総務費 計	123,395				51	123,344
	職員給与費等	105,800					105,800
	販売戦略諸費	13,485				51	13,434
	「茨城をたべよう」県産品販売・PR促進事業費	4,110					4,110
	販路開拓推進費 計	111,218	88,455				22,763
	いばらき農林水産物イメージアップ事業費	22,763					22,763
	茨城をたべよう収穫祭開催事業費	88,455	88,455				-
	ブランド化推進費 計	30,995					30,995
	いばらき農林水産物ブランド強化事業費	30,995					30,995
	グローバルビジネス支援費 計	216,103					216,103
	いばらき中小企業グローバル推進機構運営支援事業費	216,103					216,103
	農産物輸出促進費 計	737,229	730,000				7,229
	農産物輸出促進費 計	730,000	730,000				-
	食品産業の輸出向けHACCP等対応施設整備事業費	700,000	700,000				-
	いばらき大規模輸出産地モデル形成等支援事業費	30,000	30,000				-
	農産物輸出促進総務費 計	7,229					7,229
	職員給与費等	7,229					7,229
	販売戦略課 計	1,218,940	818,455			51	400,434

【令和7年度からの繰越明許費】

(単位 千円)

事業	単位事業	予算額	特 定 財 源 種 目 金 額				一般財源
			国庫支出金	負担金	手数料	財産収入	
			寄附金	繰入金	諸収入	県債	
販売戦略課							
	農産物輸出促進費 計	513,063	513,063				-
	食品産業の輸出向けHACCP等対応施設整備事業費	513,063	513,063				-
	販売戦略課 計	513,063	513,063				-

【令和8年度当初予算】

(単位 千円)

事業	単位事業	予算額	特 定 財 源 種 目 金 額				一般財源
			国庫支出金	分担金及び 負担金	使用料及び 手数料	財産収入	
			寄附金	繰入金	諸収入	県債	
県産品販売課							
	販売流通費 計	84,290					84,290
	販売流通総務費 計	5,937					5,937
	名京阪神市場流通対策費	3,084					3,084
	北海道市場流通対策費	2,853					2,853
	販路開拓推進費 計	44,222					44,222
	いばらき農林水産物イメージ アップ事業費	16,938					16,938
	販路開拓チャレンジ事業費	27,284					27,284
	ブランド化推進費 計	34,131					34,131
	いばらき農林水産物ブランド 確立販路開拓推進事業費	34,131					34,131
	グローバルビジネス支援費 計	200,294	15,972			18	184,304
	いばらきグローバルビジネス 推進事業費	200,294	15,972			18	184,304
	農産物輸出促進費 計	457,423	63,000			92	394,331
	農産物輸出促進総務費 計	216,393				27	216,366
	職員給与費等	211,060				27	211,033
	県産品販売諸費	5,333					5,333
	農産物輸出促進費 計	241,030	63,000			65	177,965
	いばらきグローバルビジネス 推進事業費	178,030				65	177,965
	県産品海外市場展開戦略プ ロモーション支援事業費	63,000	63,000				-
	県産品販売課 計	742,007	78,972			110	662,925

【令和8年度当初予算】

(単位 千円)

事業	単位事業	予算額	特 定 財 源 種 目 金 額				一般財源
			国庫支出金	分担金及び負担金	使用料及び手数料	財産収入	
			寄附金	繰入金	諸収入	県債	
観光戦略課							
観光物産費 計		1,463,546	170,683 660	1,000,000	1,365 17	3,988	286,833
観光物産総務費 計		161,616			93 17		161,506
	職員給与費等	123,554					123,554
	観光物産協会運営支援事業費	19,357					19,357
	観光物産諸費	11,895			93 17		11,785
	観光動態調査費	6,810					6,810
観光誘客推進費 計		1,284,419	170,683 660	1,000,000	1,272	3,988	107,816
	旅行業登録費	147			1,272		△ 1,125
	魅力発信支援事業費	30,408	30,408				-
	いばらきおもてなしレベルアップ 事業費	16,718					16,718
	JR連携観光キャンペーン事業費	11,500					11,500
	広域連携観光宣伝事業費	14,930	660				14,270
	宿泊施設等立地促進事業費	1,004,528		1,000,000		3,988	540
	パンダ誘致推進事業費	5,000					5,000
	観光戦略プランニング事業費	2,417					2,417
	MICE誘致推進事業費	3,221					3,221
	いばらきネクストツーリズム推進事業費	195,550	140,275				55,275
観光施設整備費 計		17,511					17,511
	フラワーパーク振興事業費	17,511					17,511
観光戦略課 計		1,463,546	170,683 660	1,000,000	1,365 17	3,988	286,833

【令和7年度からの繰越明許費】

(単位 千円)

事業	単位事業	予算額	特 定 財 源 種 目 金 額				一般財源
			国庫支出金	分担金及び負担金	使用料及び手数料	財産収入	
			寄附金	繰入金	諸収入	県債	
観光戦略課							
観光物産費 計		10,344					10,344
観光施設整備費 計		10,344					10,344
	フラワーパーク振興事業費	10,344					10,344
観光戦略課 計		10,344					10,344

【令和8年度当初予算】

(単位 千円)

事業	単位事業	予算額	特 定 財 源 種 目 金 額				一般財源
			国庫支出金	分担金及び負担金	使用料及び手数料	財産収入	
			寄附金	繰入金	諸収入	県債	
観光誘客課							
	観光物産費 計	499,386	160,430		35	338,921	
	観光物産総務費 計	141,975			17	141,958	
	職員給与費等	99,788				99,788	
	観光物産諸費	7,754			17	7,737	
	フィルムコミッション推進事業費	34,433				34,433	
	観光誘客推進費 計	357,411	160,430		18	196,963	
	国際観光誘客促進事業費	1,500				1,500	
	広域国際観光連携事業費	4,500				4,500	
	ビジット茨城・海外誘客プロモーション事業費	305,114	136,582		18	168,514	
	魅力発信支援事業費	23,848	23,848			-	
	広域連携観光宣伝事業費	22,449				22,449	
	観光誘客課 計	499,386	160,430		35	338,921	

【令和8年度当初予算】

(単位 千円)

事業	単位事業	予算額	特 定 財 源 種 目 金 額				一般財源
			国庫支出金	分担金及び 負担金	使用料及び 手数料	財産収入	
			寄附金	繰入金	諸収入	県債	
空港振興課							
	空港対策費 計	1,613,691	236,890		1,422 40,728	2,350 195,400	1,136,901
	空港総務費 計	166,398			1	2,350	164,047
	空港対策諸費	2,540			1	2,350	189
	職員給与費等	163,858					163,858
	航空交通体系整備費 計	1,447,293	236,890		1,421 40,728	195,400	972,854
	空港整備推進費	145,444				101,000	44,444
	空港関連施設運営費	190,646			1,421 40,665	12,200	136,360
	空港利活用促進事業費	1,111,203	236,890		63	82,200	792,050
	空港振興課 計	1,613,691	236,890		1,422 40,728	2,350 195,400	1,136,901

【令和7年度からの繰越明許費】

(単位 千円)

事業	単位事業	予算額	特 定 財 源 種 目 金 額				一般財源
			国庫支出金	分担金及び 負担金	使用料及び 手数料	財産収入	
			寄附金	繰入金	諸収入	県債	
空港振興課							
	空港対策費 計	10,397				9,300	1,097
	航空交通体系整備費 計	10,397				9,300	1,097
	空港整備推進費	10,397				9,300	1,097
	空港振興課 計	10,397				9,300	1,097